



10月13日は国際防災の日

【International Day for Disaster Risk Reduction】



国際防災の日は、災害のリスク軽減のための国際デーです。災害に対する備えを充実させ、災害の予防・被害減少を実現することを目的として国際連合により定められています。



今月は「防災」のテーマをいくつか紹介します！

自然災害と共に生きてきた私たちの暮らし

毎年のように室戸を訪れる台風は私たちにとって、最も身近な自然災害のひとつです。

吉良川の町並みでは、台風や暴風雨などの自然災害から、人々が暮らしを守るための工夫を見る事ができます。海からの雨風を避けるように屋根の高さが揃えられ寄り添うように立ち並ぶ民家や「水切り瓦」「いしぐろ」は、吉良川の町並みを特徴づける景観要素です。



「水切り瓦」

「水切り瓦」があることで雨水が壁をつたい落ちるのをふせぎ、漆喰壁を傷みにくくします。

室戸の激しい風から家を守るため、黒潮の流れや台風などで運ばれてきた石を利用して「いしぐろ」と呼ばれる石垣が作られました。

吉良川町は土佐備長炭で栄えた歴史のある町。自然の恵みを受けながら、災害と共に暮らす人々の知恵が詰まっています。



「いしぐろ」



秋の訪れを室戸岬で発見！

室戸に秋の訪れを告げる使者が現れました！

室戸スカイラインで発見した、この美しい蝶は「アサギマダラ」といい、春と秋に日本列島を横断することから“旅する蝶”として知られています。室戸市では秋になるとよく目にすることができ、オスには羽に褐色の斑点があります。アサギマダラのオスは「ヒヨドリソウ」に好んでとまります。

鬼滅の刃で胡蝶しのぶのモチーフの蝶としても注目のこの蝶。

今この季節限定なので、ぜひ見つけに出かけてみませんか？



「アサギマダラとヒヨドリソウ」
撮影場所：室戸スカイライン



自分で作れる防災グッズ

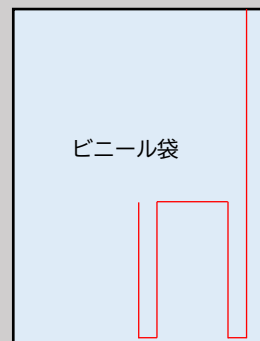
ビニール袋でカップを作ってみよう！

LET'S TRY!

【用意するもの】

ビニール袋（45L）、ハサミ

- ①右の図のようにきりとり線をハサミで切る。
- ②フードの形になっている部分を頭にかぶり、前で紐になっている部分を結べば完成。



底

きりとり線

完成！

「起こる前にできること、 起こった後にできること。」



南海トラフ地震対策推進出前講【参加料無料/要申込み】

日 程：2021年11月13日（土） 午前10：00～12：00
場 所：室戸世界ジオパークセンター 2階 セミナールーム
申込み/問合せ：TEL 0887-23-1610 室戸市観光ガイドの会迄

講師：北川 尚 「こうち防災備えちよき隊」隊長/高知県危機管理部0B

地震発生のメカニズム、地震による津波とその影響の基礎知識、二次災害への対応、避難生活に向けた心がまえ、被災後の生活での注意点など、室戸市内での被災を想定してお話していただきます。

※詳しくは室戸ジオパーク推進協議会ホームページをご覧ください。



室戸岬でシオギクの保護活動を行います！



シオギクとノジギクの交配種

日 程：2021年11月27日（土） 午前10時～
集合場所：室戸岬園地休憩所
問合せ先：TEL 0887-23-1610 室戸市観光ガイドの会

※天候等の状況により、日程が変わる場合がございます。
詳しくは「室戸市観光ガイドの会」までお問合せ下さい。

シオギクはもともと室戸に生息する植物です。
しかし近年、外来種であるノジギクとの交配が進み、シオギク
の原種が減ってきています。シオギクを守るために外来種であ
るノジギクの駆除ボランティアを行います。



ジオパーカーに新色登場！

秋冬にぴったりのジオパーカーに、「オートミール」と
「バーガンディ」が新たに加わりました！
背面には室戸の大地の成り立ちの特徴を描いた復刻デザイン。
袖には室戸ジオパークのロゴがプリントされています。
従来のネイビーと合わせて3色になったジオパーカーは、室
戸世界ジオパークセンターにて販売中です。
ぜひお買い求めください。【問合せ先：TEL 0887-23-1610】



価 格：3900円（税込）
サイズ：S、M、L、LL、3L

オートミール
ロゴ：ライトグレー



バーガンディ
ロゴ：ホワイト

